

第140回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	普	通	預	金	受	取	手	形
売	掛	金	未	収	入	立	替	金		土			地
支	払	手	形	買	掛	金	前	受	金	未	払	金	
所	得	税	預	り	金	借	入	金	仮	受	金	引	出
売		上	仕		入	給		料		旅	費	交	通
発	送	費	租	税	公	課	支	払	地	代	支	払	利
現	金	過	不	足									

- 得意先伊坂商店に商品 ¥ 254,000 (原価: ¥ 152,400) を販売し、代金のうち ¥ 80,000 は注文時に受け取った手付金と相殺し、残額は翌月初に受け取ることとした。なお、得意先が負担すべき梱包・発送費用 ¥ 3,000 は運送会社に現金で立替払いし、掛け代金とは区別して計上した。
- 営業活動時に利用する公共交通機関共通乗車カードに現金 ¥ 10,000 を入金し、領収証を受け取った。なお、当店はカード入金時に全額費用に計上する方法を用いている。
- 店舗の駐車場として使用している土地の本月分の賃借料 ¥ 324,000 が当座預金口座から引き落とされた。
- 従業員 8 人の給料から源泉徴収していた 7 月から 12 月までの所得税合計額 ¥ 396,000 を、取引銀行において現金で納付した。なお、当店は以前に源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請を行っている。
- 取引銀行から運転資金として ¥ 2,000,000 を借り入れていたが、本日、支払期日が到来したため、元利合計を普通預金から返済した。なお、借り入れにともない発生した利息の利率は 6%、借入期間は当期中の 9 か月であった。